※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3006

令和５年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	2	年次	2
使用教科書	教育図書　つながる暮らし　共に創る未来						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇家庭生活に関心をもち、積極的に取り組みましょう。

・生活の様々な現象や課題を身近な課題と考え、理解し深めた知識を身に付けましょう。

・友だちの考えを知り、様々な考え方を学び、自分の考えを持ちましょう。

・学んだことを自分の生活の問題として捉え、よりよい生活をめざしましょう。

・授業中の取組む姿勢が重要です。活発に授業参加しましょう。

2　学習の到達目標

・「衣・食・住」に関する基礎的な知識と技術を修得し、生活の充実向上を図る力を育てる。

・自分の人生を通して、将来「親」や「高齢者」になる自分の役割について学ぶ。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人の一生と家族・家庭及び福祉，衣食住，消費生活・環境などについて，生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解しているとともに，それらに係る技能を身に付けている。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を発見し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど，生涯を見通して課題を解決する力を身に付けている。	様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	A 編	1 生活設計1 ・自分の将来を見通そう	b：今後の自分の人生について想像し，まとめたり発表できる。 c：人生で起こりうるライフイベントについて主体的に考えようとしている。		ﾜｰｸｼｰﾄ	観察 振り返りシート
		2 青年期と家族 ・これからの人生に向かって ・家族・家庭とは何だろう？ ・これからの家庭生活と社会	a：青年期の５つの自立について理解している。 b：ワーク・ライフ・バランスの視点から，職業労働のあり方について考え，まとめたり，発表したりできる。 c：「おとな」になることの意義について，自分の考えを持って向き合おうとしている。	定期テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ	観察 提出ノート
		3 保育 ・子どもの成長をみつめる ・子どもの生活と保育 ・これからの子育てと環境	a：子どもの心身の特徴や発達，遊びの意義を理解している。 b：親の役割や子どもを生み育てることの意義について考え，まとめたり，発表したりすることができる。 c：保育における親や社会の果たす役割について考えようとしている。	定期テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ	観察 ﾜｰｸｼｰﾄ 提出ノート
		4 高齢期 ・高齢期ってどういう時期？ ・高齢化する日本を生きる	a：高齢者の心身の特徴について理解している。 b：高齢者の自立した生活を支えるために，家族・地域・社会の役割を具体的に考察することができる。 c：高齢者に対する福祉の現状を理解し，高齢期の生活を支えるしくみについて考えようとしている	定期テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ	観察 提出ノート
		5 共生社会 ・共生とは？ ・ﾉｰﾏﾗｲｾﾞｰｼｮﾝとは	a：自助，互助，共助，公助について理解している。共生社会の重要性を知り，ﾉｰﾏﾗｲｾﾞｰｼｮﾝ，ﾕﾆﾊﾞｰｻﾙデザインなどの理念を理解している。 b：身の回りのバリアフリーやユニバーサルデザインを調べ，まとめたり発表したりすることができる。 c：共生社会実現のため，自分に何ができるかを考えようとしている。	定期テスト	ﾜｰｸｼｰﾄ	観察 ﾜｰｸｼｰﾄ 提出ノート

※令和４年度以降入学生用

	B編	1 食生活 ・「食べる」ということ ・私たちがたべているもの ・安全に食べるために ・健康に食べるために ・おいしく食べるために ・ずっと食事を楽しむために	a: 食と健康の関わりについて知り，食事の大切さを理解している。 b: 自身の食生活を分析し，現代の食生活の傾向と課題と比較して，まとめたり，発表したりすることができる。 c: 栄養素や食品の知識を生かして，自分や家族の食生活を改善しようとしている。	定期テスト	ワークシート 調理実習	観察 ワークシート 調理実習 提出ノート
後期	B編	2 衣生活 ・衣服のはたらき ・衣服ができるまで ・衣服の計画と管理 ・これからの衣生活	a: 被服の機能について理解している。 b: 衣生活に関する学習を通して，自身の着装について考え，まとめたり，発表したりすることができる。 C: 衣服の機能や安全性，環境への配慮などの知識を生かして，自分の衣生活を改善しようとしている。	定期テスト	ワークシート	観察 ワークシート 提出ノート
		3 住生活 ・「住まい」とは ・安全な住まい ・快適な住まい ・住まいの課題と未来の暮らし	a: 住宅の役割，住空間の計画，住環境の整備について科学的に理解している。 b:各ライフステージに応じた住居について考え，まとめたり，発表したりできる。 c: 住まいの役割について自身の生活を振り返りながら考えようとしている。	定期テスト	ワークシート	観察 ワークシート 提出ノート
	C編	1 経済計画 ・家計とお金の未来を考えよう 2 消費生活 ・何をどうやって買う？ ・かしこい消費者になろう 3 環境 ・環境問題を考える ・私たちにできること	a: 家計と経済社会の関わりを理解している。 b: 将来必要になる費用や資産形成について考えたり，発表したりすることができる。 c: 収入と支出のバランスを考え，自分の家計簿をつけるなど工夫している。	定期テスト	ワークシート	観察 ワークシート 提出ノート
	生活設計2	1 自分らしい生き方の実現	a: 人には多様な生き方があることを理解している。 b: 自身のライフスキルがどの程度高まったかを考え，まとめたり，発表したりできる。 c: これまでの学習と関連づけながら，人生を見通して生活資源を活かした生活設計を考えようとしている。		ワークシート	観察 ワークシート 提出ノート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度